

持参薬鑑別の運用変更に伴う業務改善効果の調査

1. 研究の対象

2023年8月1日～10月31日および1年後の2024年8月1日～10月31日の期間において当院に入院し持参薬鑑別を実施した患者さん。

2. 研究方法目的・方法

当院では、予定入院の患者さんを対象に持参薬鑑別の運用変更を行いました。

従来は予定入院の患者さんの持参薬鑑別の終了時間が遅くなり、病棟担当薬剤師や医師、看護師が持参薬の把握を業務時間内に速やかに行えない点が課題でした。2023年11月より、事前の入院案内時に注意事項を記載した「持参薬回収袋」を渡し、入院当日に患者さんは必要分の薬剤を袋にまとめて持参し入院後すぐに提出する運用を開始しました。また、病棟と調剤室間の搬送時間の変更を行いました。

今回、この運用変更による持参薬鑑別業務にかかる時間の変化について調査・分析し評価を行います。

研究対象となる方々の当院診療録に保存されているデータを用い、後方視的に持参薬の鑑別に要した時間を調査します。

研究期間：倫理申請許可日 ～ 2025年12月31日

3. 研究に用いる情報の種類

以下の臨床情報を診療録より取得します。

患者さん情報、持参薬の内容、持参薬鑑別に要した時間等

4. 外部への情報の提供

本研究は、当院単施設における研究であり、外部施設への情報提供は行いません。また、研究成果の学会、論文などにおける発表に際しては、患者さんの個人情報が入外に漏れることの無いように十分配慮します。

5. 研究組織

長野市民病院 薬剤部

6. お問い合わせ先

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡ください。

また、本研究の対象となる方またはその代理人より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願い致します。

尚、研究不参加を申し出られた場合でも、不利益を受けることはありません。ただし、お申し出をいただいた時点ですでに研究結果が学会、論文などで公表されていた場合等には結果を破棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。

長野市民病院 臨床試験運営事務局
電話番号：026-295-1199